



大阪市立工芸高等学校

〒 545-0004 大阪市阿倍野区文の里1丁目7番2号

TEL 06-6623-0485 FAX 06-6623-8419

URL <http://www.ocec.ne.jp/hs/kogeii/>

交通： 地下鉄谷町線 「文の里」 駅下車北へ200m

地下鉄御堂筋線 「昭和町」 駅下車北へ500m

JR 阪和線 「美章園」 駅下車西へ500m

◆ 学校のあらまし

本校は大正12年(1923)大阪市立工芸学校として設立されました。ドイツのワイマール工芸学校を模して建設された時計塔のある本館(写真1.)は、平成7年(1995)耐震工事が完了し、今も現役で活用しています。この校舎は大阪市有形文化財(2000)、経済産業省近代化産業遺産(2009)に指定され、キャンパス内各所にある造形作品とあわせ美術館のような雰囲気があります。本年創立91周年を迎えました。金属工芸科、木材工芸科、工芸図案科でスタートした本校は、現在ビジュアルデザイン科、映像デザイン科、プロダクトデザイン科、インテリアデザイン科、建築デザイン科、美術科を有しております。大阪のみならず日本の「デザイン」のパイオニアとして今日まで数多くの著名な芸術家やデザイナーを輩出してきました。



写真1.アールヌーボー様式の本館

◆ 学習内容 (普通教科以外の各学科の特色)

○ビジュアルデザイン科

ビジュアルデザイン科はポスターや雑誌広告、CDジャケットのデザインなどの印刷物やWebなどのコンテンツのデザイン等に代表されるように、伝えたい情報を与えられた条件の中で分かりやすく的確に伝えるデザイン。「知らせるデザイン」の勉強をします。

○映像デザイン科

報道・広告・印刷等のフォトデザイン、CM・ニュース・ドラマ等のVTR、そしてコンピュータグラフィックスの3つを中心として映像クリエイターとしての豊かな感性を磨き、映像デザインの基礎と応用を実践的に学びます。

○プロダクトデザイン科

自動車、モーターバイク、携帯電話機、照明器具、食器などの製品や日常生活の用具のデザインについて、感性を磨き、美しさと使いやすさを考えながら、デザインの基本と応用を実践的に学びます。



写真2. 毎日DASデザイン賞・グランプリ

○インテリアデザイン科

空間の企画やデザイン(住宅・店舗・ディスプレイ・サイン)や家具の設計・製作等をさまざまな素材(木・土・紙・布等)を使用して実践的に学び、インテリアデザイナーになるために必要な学習をします。

○建築デザイン科

住宅建築を始めとする各種建築物のデザインや、それを取り巻く住環境のデザイン等、建築物の設計技術と建築デザインの基礎を学びます。また、建築士の資格取得のための学習もします。

○美術科

美術の基礎知識や造形の基礎となる素描、構成を学びながら、2年次より絵画(油絵、日本画)、彫

刻、デザインの4専攻に分かれ、きめ細かい指導と幅広く豊かな創造力と構成を伸ばします。また、進学希望者がほとんどで国公立をはじめ私立の芸術系大学に進学しています。

2年次より興味や進路に応じて普通科・専門他科の科目選択することができます。生徒の多くは学んだ技術を発揮しさまざまなデザイン・造形コンクール(写真2.)に挑戦して優秀な成績を収めています

◆ 主な学校行事

- 4月 入学式・新入生歓迎会・校外学習 5月 体育祭 6月 合唱コンクール
- 7・8月 オープンキャンパス 7月号あれこれ体験・進学説明会(18日)・視聴覚行事・部活動合宿
- 9月 オープンキャンパス 9月号しっかり体験(26日)及び進学説明会、2年修学旅行、文化祭
- 11月 オープンキャンパス 11月号じっくり見学(7日)
- 11月 実技説明会(7日午後)及び12月5日
- 12月 イタリア研修旅行(希望者の一部・写真3.)
- 1月 進学説明会(9日)
- 2月 工芸展/実習作品展(6・7日)・進学相談会(7日)
- 3月 卒業生を送る会・卒業式



写真3. イタリア研修旅行

◆ クラブ活動の紹介

- ・運動部 剣道・卓球・バトミントン・バレーボール・バスケットボール・硬式野球・陸上競技・ソフトボール・硬式テニス・ソフトテニス・体操・ラクロス他
- ・文化部 放送・吹奏楽・音楽・漫画・絵画・演劇・アニメ研究・撮影研究会
- ・同好会 彫金・古文化・E S S・彫刻・華道

◆ 進路状況 (平成24年3月卒業生)

進学希望者が8割を超え、放課後・夏休み・土曜日などに補習等を行い、進路実現を目指している。

| 大学 | 短大 | デ研※ | 専修学校 | 就職 | 留学 | 進学準備 | その他 |
|----|----|-----|------|----|----|------|-----|
| 88 | 14 | 23 | 57 | 33 | 0 | 6 | 10 |

※デ研；大阪市立デザイン教育研究所（デザイン専門の専修学校で工芸高校に隣接しています）

○主な進学先 京都市立芸術大学、京都教育大学、大阪教育大学、愛知県立芸術大学、広島市立大学、金沢美術工芸大学、沖縄県立芸術大学、尾道大学、大阪芸術大学、京都造形芸術大学、京都精華大学、神戸芸術工科大学、京都嵯峨芸術大学、大阪成蹊大学、武蔵野美術大学、成安造形大学、立命館大学、近畿大学、大阪工業大学、関西外国語大学、同志社女子大学、奈良芸術短大 等

(既卒者/東京芸術大学、大阪大学、京都市立芸術大、愛知県立芸術大学、金沢美術工芸大 等)

○主な就職先 (株)ホンダ、造幣局、(株)汐屋、ダイコロ(株)、ツジカワ(株)、(株)大阪日建設計、(株)シゲマツ 等

◆ 卒業生の声

(第138回芥川賞受賞作家 川上未映子・写真右)

中学生の時に工芸高校の説明会に行き、レンガ造りの校舎をみて、大好きになって絶対に「工芸」に入ろうと思ってものすごく勉強したのを覚えています。「工芸」の3年間でたくさんの思い出をつくりました。高校生の時にできた友達が今でも一番の仲の良い友達なんです。東京に上京してから付き合っているのも高校の時の友達だし、一番大切な3年間だったような気がします。デザイン科では本を作ってみたり、デッサンも基本的にやるし、普通科の勉強もする。専門教科の実習ではかなりハイレベルな技術も学びました。教える先生もユニークな方が多かったですし、生徒もユニークでした。たくさんの出会いがあってとても素晴らしい学園生活でした。本当に「工芸」の3年間は楽しすぎたと思う。友達も含めて。かけがえのない時やったね。

